

(第120回社会保障審議会介護給付費分科会・資料3 (H27. 3. 25) )

(第7回社会保障審議会介護給付費分科会介護報酬改定検証・研究委員会・資料3 (H27. 3. 20) )

(第104回社会保障審議会介護給付費分科会・資料5 (H26. 7. 23) )

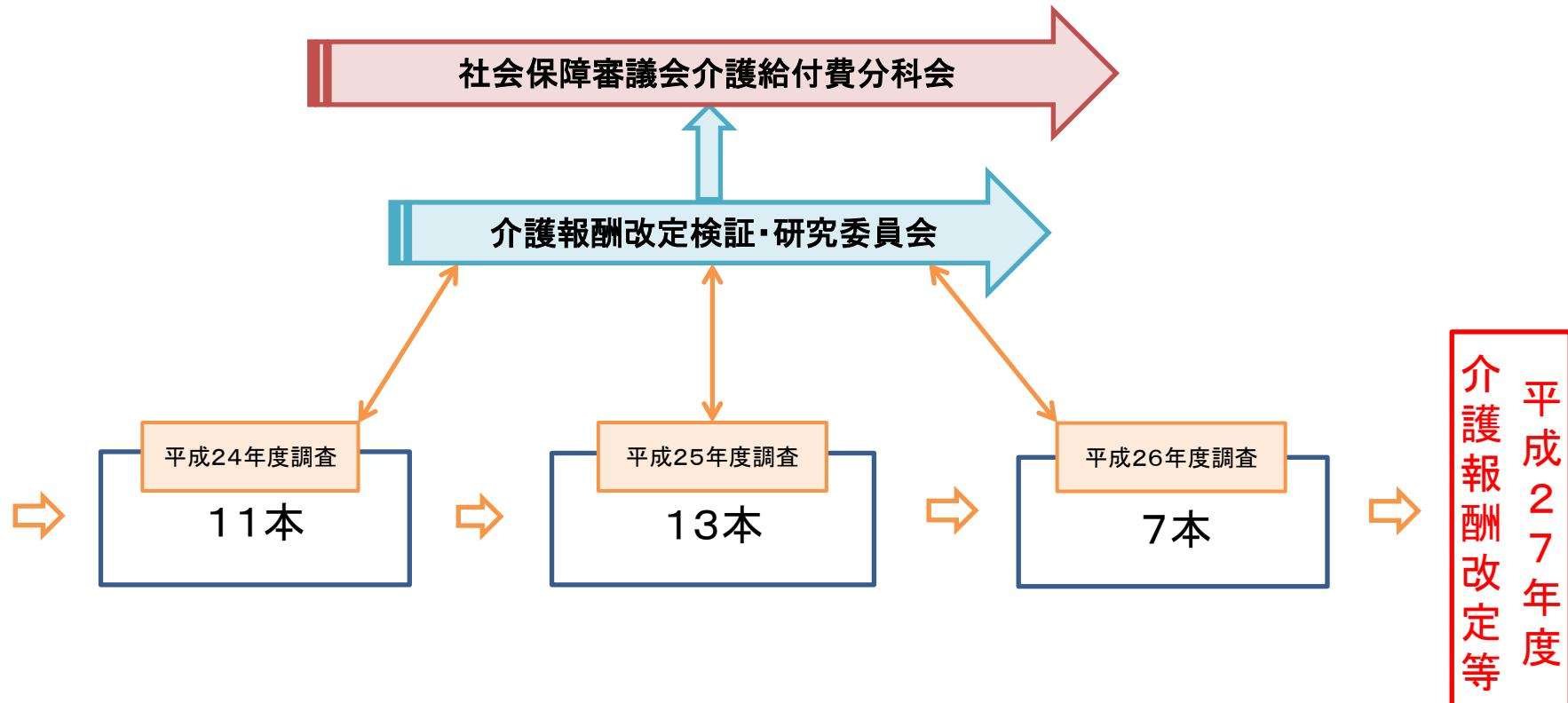
(第5回社会保障審議会介護給付費分科会介護報酬改定検証・研究委員会・資料3 (H26. 7. 16) )

## 介護報酬改定検証・研究委員会について(平成24年度～平成26年度)【全体像】～各年度調査数～

### 目的

平成27年度の介護報酬改定に向けて、平成24年度の介護報酬改定の効果の検証や「平成24年度介護報酬改定に関する審議報告」において検討が必要とされた事項に関する実態調査等を行うことを目的として、社会保障審議会介護給付費分科会に介護報酬改定検証・研究委員会を設置する。

### 全体像



## 26年度調査の位置づけについて

### 地域包括ケアの推進

1. 在宅サービスの充実と施設の重点化  
中重度の要介護者が住み慣れた地域で在宅生活を継続できるようなサービスの適切な評価及び施設サービスの重点化。

2. 自立支援型サービスの強化と重点化  
介護予防・重度化予防の観点から、リハビリテーション、機能訓練など自立支援型サービスの適切な評価及び重点化。

3. 医療と介護の連携・機能分担  
診療報酬との同時改定の機会に、医療と介護の連携・機能分担を推進。

4. 介護人材の確保とサービスの質の向上

### 「平成24年度介護報酬改定に関する審議報告」において検討が必要とされた項目

- 認知症にふさわしいサービスの提供を実現するため、調査・研究等を進め、次期介護報酬改定に向けて結論が得られるよう議論を行う。
- 集合住宅における訪問系サービスの提供の在り方については、適切に実態把握を行い、必要に応じて適宜見直しを行う。
- サービス付き高齢者向け住宅や、定期巡回・随時対応サービス、複合型サービスの実施状況について、適切に実態把握を行い、必要に応じて適宜見直しを行う。
- 介護事業所、介護施設における医師・看護職員の配置の在り方については、医療提供の在り方の検討と併せて、適切に実態把握を行い、必要に応じて見直しを行う。
- 生活期のリハビリテーションの充実を図るため、施設から在宅まで高齢者の状態に応じたリハビリテーションを包括的に提供するとともに、リハビリ専門職と介護職との連携を強化するなど、リハビリテーションの在り方について検討する。さらに、リハビリテーションの効果についての評価手法について研究を進める。
- 予防給付は、介護予防や生活機能の維持・改善に効果があるものに更に重点化する観点から、効果が高いサービス提供の在り方について、引き続き検証・見直しを行う。
- 介護サービスの質の向上に向けて、具体的な評価手法の確立を図る。また、利用者の状態を改善する取組みを促すための報酬上の評価の在り方について検討する。
- ケアプランやケアマネジメントについての評価・検証の手法について検討し、ケアプラン様式の見直しなど、その成果の活用・普及を図る。また、ケアマネジャーの養成・研修課程や資格の在り方に関する検討会を設置し、議論を進める。

# 平成26年度介護報酬改定検証・研究委員会の調査【全体像】～26年度調査の位置づけ～

## 26年度調査の位置づけについて

### 検討必要事項

・認知症ケア

・質の評価

・ケアプラン、ケアマネジメント

・集合住宅における訪問系サービスの提供

・新サービス等の実態把握

・医療提供のあり方

・生活期のリハビリテーション

・介護予防サービス

### 平成24年度調査

※ 老人保健健康増進等事業を活用

- (8)認知症対応型共同生活介護のあり方に関する調査研究事業
- (9)認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する研究

\*ケアマネジャーの資質向上と今後の在り方に関する検討会等で検討

- (1)サービス付き高齢者向け住宅等の実態に関する調査研究
- (2)地域の実情に応じた定期巡回・随時対応サービス・小規模多機能型居宅介護等の推進に関する調査研究事業
- (3)複合型サービスにおけるサービス提供実態に関する調査研究事業
- (4)集合住宅における訪問系サービス等の評価のあり方に関する調査研究
- (5)介護老人保健施設等の在宅療養支援及び医療提供のあり方に関する調査研究事業
- (6)短期入所生活介護等における緊急時のサービスの提供状況に関する調査
- (10)介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査研究事業
- (11)生活期リハビリテーションの効果についての評価方法に関する調査研究

- (7)要支援者・要介護者のIADL等に関する状態像とサービス利用内容に関する調査研究事業及び予防給付の提供実態に関する調査研究事業
- ・要支援者の状態像と介護予防サービスの提供に関する実態調査
- ・予防給付の提供実態に関する調査

### 平成25年度調査

※ 改定検証・研究委員会の調査

- (8)認知症対応型共同生活介護のあり方に関する調査研究事業
- (9)認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究

\*介護保険サービスにおける質の評価に関する調査研究事業(別事業)

- (1)集合住宅における定期巡回・随時対応サービスの提供状況に関する調査研究事業
- (2)複合型サービスにおけるサービス提供実態に関する調査研究事業
- (3)集合住宅における訪問系サービス等の評価のあり方に関する調査研究
- (5)訪問介護サービスにおける短時間の身体介護の提供状況に関する調査研究事業
- (10)介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査研究事業
- (12)集合住宅における小規模多機能型居宅介護の提供状況に関する調査研究事業
- (13)有床診療所における医療・介護の提供実態に関する調査(地域包括ケアシステムにおける有床診療所に関する調査研究事業)
- (4)介護老人保健施設の在宅復帰支援に関する調査研究事業
- (6)リハビリテーション専門職と介護職との連携に関する調査研究事業
- (11)生活期リハビリテーションに関する実態調査

- (7)予防サービスの提供に関する実態調査

### 平成26年度調査

※ 改定検証・研究委員会の調査

- (1)介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業
- (2)集合住宅の入居者を対象としたケアマネジメントの実態に関する調査研究事業

- (3)複合型サービスにおけるサービス提供実態に関する調査研究事業
- (4)介護老人保健施設の在宅復帰支援に関する調査研究事業
- (5)介護サービス事業所における医療職の勤務実態および医療・看護の提供実態に関する横断的な調査研究事業
- (6)リハビリテーションにおける医療と介護の連携に係る調査研究事業
- (7)中山間地域等における訪問系・通所系サービスの評価のあり方に関する調査研究事業